

浄化槽設置届出書

年 月 日

山梨県知事

殿

設置者 住 所

氏 名

印

(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

電話番号

浄化槽を設置したいので、浄化槽法第5条第1項の規定により次のとおり届け出ます。

1. 設置場所の地名地番	身延町		
2. 種類	①浄化槽法に基づく型式認定浄化槽 (工場生産) 浄化槽の名称： 認定番号： ②その他(現場打ち) 告示番号： 処理方式：		
3. 処理の対策	①し尿のみ(単独槽) ②し尿及び雑排水(合併槽)		
4. 当該浄化槽において処理するし尿等を排出する建築物の用途及び延べ面積	①建築物の用途(裏面参照)： ②建築物の延べ面積： m <sup>2</sup>		
5. 処理対象人員及び算定根拠	①JIS A 3302 に基づく算定式： ②処理対象人員： 人		
6. 処理能力	イ. 日平均汚水量		m <sup>3</sup> /日
	ロ. 生物化学的酸素要求量(BOD)の除去率		%
	ハ. 放流水の生物化学的酸素要求量(BOD)		mg/ℓ
	ニ. その他(窒素・磷・高度 BOD)		mg/ℓ
7. 放流先又は放流方法	①側溝 ②河川 ③湖沼 ④海域 ⑤地下浸透 ⑥その他 ( )		
8. 工事を行う予定の浄化槽工事業者の氏名又は名称及び登録番号	①氏名又は名称： ②登録番号：		
9. 着工予定年月日	年 月 日	10. 使用開始予定年月日	年 月 日
11. 付近の見取図(裏面参照)			
12. その他特記すべき事項	実使用人員 人		

行政庁記入欄

(注意) 1. 「〇〇市(町村)長、特定行政庁」については、不要のものを消すこと。

2. 2欄、3欄及び7欄は、該当する事項を○で囲むこと。

3. 11欄は、設置位置、放流経路、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。

4. 12欄は、処理対象人員と使用予定人員が当面異なる場合にその使用予定人員を記入すること。

備考 1. 記名押印に代えて、署名することができる。

2. 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とする。

## 建築物の用途 ( J I S A 3 3 0 2 )

1. 集会場施設関係	イ	公会堂・集会場・劇場・映画館・演芸場		
	ロ	競輪場・競艇場・競馬場		
	ハ	観覧場・体育館		
2. 住宅施設関係	イ	住宅		
	ロ	共同住宅		
	ハ	下宿・寄宿舍		
	ニ	学校寄宿舎・自衛隊キャンプ宿舎・老人ホーム・養護施設		
3. 宿泊施設関係	イ	ホテル・旅館		
	ロ	モーテル		
	ハ	簡易宿泊所・合宿所・ユースホステル・青年の家		
4. 医療施設関係	イ	病院・療養所 ・伝染病院	業務用厨房設備又は洗濯設備設ける場合	300床未満/300床以上
	ロ	診療所・医院	業務用厨房設備又は洗濯設備設けない場合	300床未満/300床以上
5. 店舗関係	イ	店舗・マーケット		
	ロ	百貨店		
	ハ	飲食店	一般の場合/汚泥負荷の高い場合/汚泥負荷の低い場合	
	ニ	喫茶店		
6. 娯楽施設関係	イ	玉突場・卓球場		
	ロ	パチンコ店		
	ハ	囲碁クラブ・マージャンクラブ		
	ニ	ディスコ		
	ホ	ゴルフ練習場		
	ヘ	ボーリング場		
	ト	バッティング場		
	チ	テニス場	ナイター設備を設ける場合/ナイター設備を設けない場合	
	リ	遊園地・海水浴場		
	ヌ	プール・スケート場		
	ル	キャンプ場		
	ヲ	ゴルフ場		
	7. 駐車場関係	イ	サービスエリア	便所
			売店	一般部/観光部
ロ		駐車場・自動車庫		
ハ	ガソリンスタンド			
8. 学校関係	イ	保育所・幼稚園・小学校・中学校		
	ロ	高等学校・大学・各種学校		
	ハ	図書館		
9. 事務所関係	イ	事務所		
10. 作業場関係	イ	工場・作業所・研究所・試験所		
11. 1～10の用途に属さない施設	イ	市場		
	ロ	公衆浴場		
	ハ	公衆便所		
	ニ	駅・バスターミナル		

## 付近の見取図 (参考)

- ・案内図：住宅地図 (ゼンリン等)
- ・排水系統図：屋内の衛生器具及び屋外の浄化槽を含めた流入管及び放流管の系統図
- ・配管勾配図：屋外の浄化槽を含めた流入管及び放流管の勾配図
- ・放流経路図：敷地外から放流先までの経路図 (放流先の標準水位と放流口の高さ関係が分かる資料を含む)
- ・その他必要な図面

# 記入例

様式第1号（第5条関係）

## 浄化槽設置届出書

令和 年 月 日

山梨県知事 ○○ ○○ 殿

設置者 住 所 身延町切石350番地

氏 名 身延 太郎

印

(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

電話番号 0556-42-0000

浄化槽を設置したいので、浄化槽法第5条第1項の規定により次のとおり届け出ます。

1. 設置場所の地名地番	身延町○○△◇番地	
2. 種類	①浄化槽法に基づく型式認定浄化槽（工場生産） 浄化槽の名称：○○○○-5型 認定番号：abcd012345 ②その他(現場打ち) 告示番号： 処理方式：	
3. 処理の対策	①し尿のみ(単独槽) ②し尿及び雑排水(合併槽)	
4. 当該浄化槽において処理するし尿等を排出する建築物の用途及び延べ面積	①建築物の用途(裏面参照)：住宅 ②建築物の延べ面積： 120 m <sup>2</sup>	
5. 処理対象人員及び算定根拠	①JIS A 3302 に基づく算定式： $A \leq 130$ $n = 5$ ②処理対象人員： 5 人	
6. 処理能力	イ. 日平均汚水量	○○ m <sup>3</sup> /日
	ロ. 生物化学的酸素要求量(BOD)の除去率	○○ %
	ハ. 放流水の生物化学的酸素要求量(BOD)	○○ mg/ℓ
	ニ. その他(窒素・磷・高度 BOD)	○○ mg/ℓ
7. 放流先又は放流方法	①側溝 ②河川 ③湖沼 ④海域 ⑤地下浸透 ⑥その他 ( )	
8. 工事を行う予定の浄化槽工事業者の氏名又は名称及び登録番号	①氏名又は名称：(株)○○△◇工業 ②登録番号：山梨県知事(届-22)第○○○号	
9. 着工予定年月日	令和○○年○月○日	10. 使用開始予定年月日 令和○○年○月○日
11. 付近の見取図(裏面参照)	別紙添付	
12. その他特記すべき事項	実使用人員 3 人	

行政庁記入欄

(注意) 1. 「○○市(町村)長、特定行政庁」については、不要のものを消すこと。

2. 2欄、3欄及び7欄は、該当する事項を○で囲むこと。

3. 11欄は、設置位置、放流経路、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。

4. 12欄は、処理対象人員と使用予定人員が当面異なる場合にその使用予定人員を記入すること。